



令和5年度
天草市立稜南中学校
学校だより第5号

令和5年9月29日(金)発行
文責: 校長 倉田 齊



稜南乃風

校訓(稜南魂スピリット) 自主 感動 創造

学校教育目標

「郷土・学校・自分に誇りを持ち、心豊かで、賢く、たくましい生徒の育成～心の通い合う“稜南乃風”を吹かせよう～」

2年生が職場体験学習!

9月7日(木)と8日(金)の両日、2年生が職場体験学習を行いました。これは、キャリア教育の一環であり、将来の職業選択に当たって、仕事をすることの喜びや大変さ、社会のルール、人と人とのコミュニケーションの取り方などについて実体験を通して学ぶもので、本年度は32の事業所のご協力をいただき、それぞれの「仕事」を体験しました。学校での勉強と違って何かと気を遣うことも多く、生徒達は慣れない中で、精一杯仕事に取り組んでいました。

感想を紹介します。宮崎紀宇さん(消防署)「僕ははしご車に乗ったことが一番心に残っています。35mの高さは怖かったけど、楽しかったです。将来は消防士になりたいと思いました。」 松本桂奈さん(中央病院)「看護師さんが患者さんと話をしているに、常に笑顔で接しておられ、私もこれからの人との接し方で心がけていきたいです。」 斎藤米さん(亀場幼稚園)「子どもたちとの接し方を先生方が教えてくださつてので、子どもたちと楽しく遊ぶことができました。みんないろいろな個性をもっていることを学びました。運動会はぜひ見に行きたいと思います。」

この2日間、生徒達は貴重な体験をしました。お世話になつた事業所皆様には、心からお礼申し上げます。



坂本裕さん
(原田板金様)
塗装済の車



栄野日知さん、濱口紗衣さん
(亜壽太ラーメン様)



吉田弥憲さん
(しまむら様)

ハイヤ踊りで“稜南乃風” 市民センターホールに吹く



9月23日(土)に天草市民センターで行われた「天草ハイヤ踊りの競演」に、稜南中ハイヤ踊り有志28人が出演しました。この催しは、舞台芸術としてのハイヤ踊りの魅力を広く天草内外の人たちに知ってもらう目的で企画され、天草各地から11団体が出演しました。その中で稜南中は唯一の中学生の団体であり、大人の中にまじって、基本動作を大切にした中学生らしい元気のよい踊りを披露していました。



28人の内訳は、3年生13人、2年生12人、1年生3人でした。3年生にとっては中学校生活の良き思い出として、2・1年生にとっては、まずは来年の体育大会の全校ハイヤのリーダー育成になったと思います。なお9月26日付の熊日新聞に掲載された記事の写真には本校の踊りの様子が取り上げられていました。「稜南乃風」は市民センターホールいっぱいに吹いていました。



吹奏楽部、ボランティア演奏とオータムコンサート

吹奏楽部は9月に毎週のように地域のボランティアの催しや演奏会に出演しましたので、紹介します。

まず9月3日(日)に市民センターで行われた「文化どんぐん」において、稜南校区の旧中学校(亀川中、楠浦中、宮地岳中)及び稜南中の校歌を演奏しました。地域の皆さんのが声とのコラボも見事でした。

また、10日(日)に市民センターで行われた「天草本渡青年会議所創立60周年記念事業『溢れる音で奏でる物語Reborn』」に出演し、トランペッターの田尻大貴さんとコラボして演奏しました。難しい曲でしたが、短期間で練習に取り組み、当日は会場から万雷の拍手をいただきました。



さらに、23日(土)には、定期演奏会「オータムコンサート」を本校多目的ホールで開催しました。コンクールの曲をはじめ、歌謡曲や「天草小唄」まで幅広いレパートリーを演奏していました。ゲストで亀川小学校吹奏楽部51人も演奏してくれました。ありがとうございました。

